令和４年度　地域発　元気づくり支援金　【松本地域】　選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 （主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
1	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	プラスチックごみ削減事業	松本市	2050ゼロカーボンシティの実現に向けた市民の意識改革を促し、プラ容器を削減する取り組みとして、テイクアウト容器リユースシステムの構築とマイボトルの利用促進事業を実施する。 （①テイクアウト容器リユースシステム構築・マイボトル利用促進啓発費等 2,053千円　②マイボトル専用給水設備設置 1,058千円）	3,111	2,347	2,347	ゼロカーボン
2	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	移住定住者向けに特化した関係人口創出・塩尻魅力発信事業	塩尻市（先端産業振興室）	関係人口の創出及び移住促進を目的として、塩尻市の魅力発信や副業マッチングに関する取組をオンラインコミュニティ運営やプロモーションにより実施し、移住へ繋げる取組を推進していく。 （①副業マッチング、オンラインコミュニティ運営等委託料 2,000千円）	2,000	1,600	1,600	創生
3	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	アウトドアスポーツを通じた移住・定住促進	安曇野市（政策経営課）	自然を生かしたアクティビティは安曇野市にとって積極的に活用すべき大きな武器であるとの認識に立ち、移住促進大使として篠原信一氏を起用するとともに、アウトドアスポーツを前面に出した情報発信を行い、移住に結び付ける取り組みを行う。 （①プロモーション動画作成、体験ツアーの実施 3,489千円）	3,489	2,791	2,791	創生
4	農業の振興と農山村づくり	ハード	麻績村営農支援横断プロジェクト	麻績村（振興課）	遊休荒廃地解消のため、村民団体の活動により作付された麦・そばを刈取るコンバインの整備を行い、作業の合理化・省力化を行うことで活動の継続を支援するほか、高齢者や新規就農者を含めた農業者の営農支援、更には就農を見据えた移住定住に繋げる。 （②コンバイン購入 6,686千円）	6,686	5,000	5,000	創生
5	地域協働の推進	ソフト・ハード	来て、見て、触って、やってみて。生坂リノベーション塾！	生坂村（村づくり推進室）	空き家対策のモデル事業として、生坂村の旧教員住宅1棟を活用し、DIYによるリノベーション塾を開催する。DIYは村内外から無償ボランティア形式で募集することで、DIYの学びの場を提供しながら、安価にDIYによる空き家改修、再利用ができる仕組みを構築する。 （①事業PR費等 1,058千円　②リノベーション費等 2,716千円）	3,774	2,884	2,884	創生
6	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	生坂村『創造の森』プロジェクト	生坂村（振興課）	脱炭素モデル地区となる生坂村『創造の森』を中心に、ゼロ・カーボンアクションや脱炭素型ライフスタイルを実践のするイベントを開催し、地域住民と移住者が交流する場を設けるとともに、地位域住民を含めた多くの人に対して脱炭素社会に対する理解促進を図る。 （①ワークショップの開催 840千円　②アースオーブン資材費等 95千円）	935	743	743	ゼロカーボン
7	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	いくさかバンブープロジェクト	生坂村（振興課）	放置された竹林の荒廃対策と特産化を目的として竹粉砕機を導入し、地域住民への貸出を行うことにより効率的な竹林整備と荒廃農地の再生、地域の景観保全を図るとともに、竹パウダーを土壌改良材として活用する効果検証を行い、防草材としての資源化を図る。 （①講習会開催費等 154千円　②竹林整備機械購入費 3,996千円）	4,150	3,120	3,120	創生
8	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	「木とともに大きくなろう！いくさかっ子」事業	生坂村（教育委員会）	保育園に自然について学べる環境を住民とともに整備し、植樹や木の世話、小屋づくりなどの「木育」を通して環境保全意識を高める取り組みを実施する。 （①植樹、小屋づくりイベント開催費用等 402千円　②植樹費用、小屋建築費 773千円）	1,176	901	901	子育て
9	地域協働の推進	ソフト・ハード	想いをつなぐ竹田の地域コミュニティープロジェクト	山形村	新興住宅が多く、地域とのつながりが希薄な地域において、地域住民同士のコミュニケーションを増やし、新たな関係性の構築や接点づくりのために、地域拠点の共同整備や交流イベントを通じて新しいコミュニティを形成する。 （①農業ワークショップ等 633千円　②交流拠点整備、農機具の購入 1,668千円）	2,301	1,590	1,590	創生
10	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	山形村魅力発信プロモーション事業	山形村	山形村のプロモーション動画及び移住定住に向けたパンフレットを作成し、魅力発信に向けたイベントを開催するとともに、オンラインを活用した山形村を知る機会を設け、20～40代の若者をターゲットとした移住につながる取り組みを行う。 （①動画作成、PRイベント等 3,106千円）	3,106	2,485	2,485	創生
11	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	バルシューレを活用した村の魅力創出事業	朝日村（企画財政課）	子育て世代の移住促進のため、幼児向け運動プログラムのバルシューレを活用し、村の魅力である充実した子育て環境をPRするとともに、バルシューレを通じた交流促進を図る。R4年度は移住体験ツアーを併せて開催することで、首都圏からの移住者の増加を図る。 （①バルシューレ交流会開催費等 3,131千円）	3,131	2,470	2,470	創生
12	特色ある観光地づくり	ソフト	令和の筑北村観光づくり	筑北村（観光課）	観光目的地としての魅力の創出・PRを図るために、村内に点在する史跡や自然スポット等の複数の観光資源を結び付けたデジタルスタンプラリーを開催し、滞在型の観光拠点として、新たな魅力の創出に取り組む。 （①デジタルスタンプラリーシステム構築費等 1,743千円）	1,743	1,319	1,319	広域観光
13	特色ある観光地づくり	ソフト	オンラインプラットフォーム活用による広域観光連携推進事業	松本広域連合	26歳～49歳の新規層を次世代リピーター候補と想定し、映像作家 市橋織江氏監修による地域PR動画や写真集としてのクオリティを持つパンフレットを作成。松本地域の魅力に共感し、リピーターとなる可能性が高いと見込まれる層をターゲットにした観光誘客コンテンツの取組を推進する。 （①映像コンテンツ・写真集の作成、WEB広告費等 7,642千円）	7,642	5,000	5,000	広域観光
14	特色ある観光地づくり	ソフト	インフルエンサーを活用した広域観光モデルコース魅力向上事業	日本アルプス観光連盟（松本市）	コロナ禍による少人数での観光需要やアウトドアのニーズが高まりに注目し、アウトドア関係の発信をしているインフルエンサーを起用した動画配信によりアウトドア初心者に登山以外の魅力を届け、観光消費の拡大を図る。 （①動画作成、SNS広報等 1,619千円）	1,619	1,295	1,295	広域観光
15	商業の振興	ソフト	信州スタートアップフェスタ2022	ハッピーライフワーク信州プロジェクト（松本市）	「withコロナ～afterコロナ」の転換期において、世代や性別を問わず多くの人が信州で起業等のスタートアップやスモールビジネスにチャレンジできる環境を整備することを目的として、起業や複業に関する相談、スキルアップ等を内容としたフェスタの開催や県内の起業家やフリーランサーの紹介等を行う情報冊子の作成等を行い、新しい働き方への関心を高めていく。 （①信州スタートアップフェスタ開催費用等 2,293千円）	2,293	1,833	1,833	創生
16	教育、文化の振興	ソフト	「女子野球タウン」・女子野球の普及振興、環境づくり推進事業	中信学童野球連合会（松本市）	女子野球の普及を目的として、県内の女子野球チームによる交流戦の開催や女子選手の育成を目的とした野球教室を実施し、地域活性化や女子野球の興隆を図る。 （①女子向け野球講座・交流試合開催費等 851千円）	851	681	681	創生
17	商業の振興	ソフト	信州松本うらまちレジリエンス・プロジェクト	信州松本うらまちレジリエンス協議会（松本市）	かつて繁華街として栄えていた松本うら町地区を再び人に元気を与える、地域としての再起力=レジリエンスを生み出すことを目的として、空き店舗を活用した演劇イベントやエリアビジョンづくりワークショップの開催などを通じ、うら町ブランドの構築と街の活性化を図る。 （①演劇イベント、ワークショップ開催費等 7,432千円　②コロナ対策費 198千円）	7,630	5,000	5,000	創生
18	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	四賀バラ公園プロジェクト	四賀元気プロジェクト『四賀バラ公園実行委員会』（松本市）	「四賀地区を元気に」をコンセプトにした地域の活性化を目的として、四賀球場に隣接する公園において整備した四賀バラ公園を中心としたスタンプラリー企画や栽培講習会を実施し、バラ公園のブランド化と集客を通じて地域の活性化につなげる。 （①スタンプラリー開催費等 473千円）	473	370	370	創生
19	保健、医療、福祉の充実	ソフト	命と向き合ってるこども達と家族/大切な人を亡くした家族の居場所づくり	信州こどもホスピスプロジェクト（松本市）	病気と闘いながら命と向き合っているこども達と家族が穏やかな時間を過ごしたり、大切な人を亡くした家族の居場所としての施設「こどもホスピス」の整備と周知を行う取組として、オンラインフォーラムやチャリティコンサートを開催し、支援体制や利用者、支援の輪を広げる取り組みを行う。 （①オンラインフォーラム、チャリティコンサートの開催 1,868千円）	1,868	1,458	1,458	創生
20	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	まつもと未来マルシェ－子供たちとつなぐまちの未来－	ONE-PARK（松本市）	地域の子供や学生たちが企画段階から主体的に関わり、創り上げていく中心市街地賑わい創出イベントとして「まつもと未来マルシェ」を企画・開催し、自分たちのまち（故郷）に対する誇りや郷土愛の醸成を図る。 （①イベント開催運営費等 1,694千円）	1,694	1,355	1,355	創生

令和４年度　地域発　元気づくり支援金　【松本地域】　選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容（主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
21	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	松本の空を熱くする2022	一般社団法人松本青年会議所（松本市）	コロナ禍における「新しい旅の価値観」を市民に体験していただき、また、長野県と沖縄県との観光連携を推進するため、信州まつもと空港⇔宮古島(下地島空港)のチャーター便事業を実施する。また、Webサイトやワークショップを通じて信州まつもと空港を活用した観光の魅力について情報発信を行う。（①飛行機チャーター費等 8,738千円）	8,738	4,966	4,966	まつもと空港
22	安全・安心な地域づくり	ソフト	防災ポーチ常備、防災知識の向上による、小学生の登下校中の大規模地震に備える防災・減災対策事業	ママフェスまつもと実行委員会（松本市）	牛伏寺断層等の活断層がある松本市を中心とする中信エリアにおいて、大規模な直下型地震が発生した場合の小学生の登下校中の被災に備えるため、親子で参加できる登下校中の子どもの防災に関するワークショップを開催し、参加者による防災グッズの作成等を通して、子どもの防災・減災意識の啓発を図る。（①防災ワークショップ開催費等 1,673千円）	1,673	1,338	1,338	防災・減災
23	特色ある観光地づくり	ソフト	松本広域「サイクリングインスタラリー」	信州サイクリングプロジェクト（松本市）	サイクルツーリズムの推進や自転車包括的な魅力や意義をPRし、自転車での広域観光周遊を目的として、自転車によるインスタグラムを用いたフォトラリー企画やテレビ番組企画の制作を行い、多くの人が自転車と触れるきっかけをつくる。（①イベント開催費等 5,445千円）	5,445	4,356	4,356	広域観光
24	特色ある観光地づくり	ソフト	上高地を中心とした滞在促進型プロダクト造成・検証事業	一般社団法人松本市アルプス山岳郷（松本市）	コロナ後の観光において、個人旅行客による開放的な自然体験や自然を目的とした宿泊需要を見据えた広域観光の推進を目的として、安曇・奈川地区の自然アクティビティや食アクティビティを収集したWEBサイトやMAPを作成しポストコロナを見据えた観光プロモーションを推進する。（①観光コンテンツ収集業務委託料 5,588千円）	5,588	4,470	4,470	広域観光
25	保健、医療、福祉の充実	ソフト	松本市発祥の「インターバル速歩」普及による市民の健康促進	信州大学大学院医学系研究科スポーツ医科学教室（松本市）	科学的根拠に基づいた運動処方であるインターバル速歩の方法や効果の周知を目的として、動画の作成や福祉広場での上映会などで、より多くの市民がインターバル速歩を実践する機会を設け、住民の健康意識の向上や生活習慣病の改善、生活の質の改善、生活意欲の向上を図る。（①動画作成、体験会等 5,165千円）	5,165	4,132	4,132	創生
26	地域協働の推進	ソフト	ナナイロ会議プロジェクト事業	Nanairo会議実行委員会（松本市）	多様性を認め合う共生社会としての機運の醸成を目的として、アート展やグループディスカッションなどを組み合わせたイベント「ナナイロWEEK」を開催し、未来を担う高校生や大学生などとともに目的や必要性を提言する場を構築する。（①イベント開催費用等 1,875千円）	1,875	1,485	1,485	創生
27	環境保全、景観形成	ソフト	信州の水でつくられた電気による「CO2フリーeスポーツシンポジウム」	一般社団法人長野県eスポーツ協会（松本市）	世界的トレンドである地域再生可能エネルギーの普及啓発やeスポーツに対する認知度を高めるために、信州で発電したグリーンエネルギーを電力として活用したeスポーツシンポジウム等を開催し、2050ゼロカーボンに向けた取組の推進や松本地域におけるeスポーツ人口の増加を図る。（①Co2フリーeスポーツイベント開催費等 5,320千円）	5,320	4,256	4,256	ゼロカーボン
28	安全・安心な地域づくり	ソフト	防災を楽しく学ぶサバイバルキャンプ推進事業	岳都・松本「山岳フォーラム」実行委員会（松本市）	災害時を想定したキャンプ事業や講習などを通じて参加者の災害時の対応能力を高めるとともに、その様子を取りまとめた教材の小中学校への配布やデジタルアーカイブを広く配信することにより市民の防災意識を高め、幅広い年齢層に学ぶ機会を提供する。（①防災キャンプ事業等 5,772千円）	5,772	4,381	4,381	防災・減災
29	特色ある観光地づくり	ソフト	自転車を活用した観光誘客事業	一般社団法人ライド長野（松本市）	自転車を活用した観光誘客の促進を図るために、ガイドツアーの開催やEバイクの体験会を行うほか、自転車観光に新たに取り組む事業者を支援するためのガイドの養成等を行い、松本地域におけるサイクルツーリズムの活性化を図る。（①ガイド養成講習会費用等 3,121千円）	3,121	2,497	2,497	広域観光
30	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	光と氷の城下町ブランド化推進事業	さわやか信州松本フェスティバル組織委員会（松本市）	観光の閑散期となる冬季の旅行需要の喚起と夜の消費拡大のため、イルミネーションイベントやキッチンカーによる飲食を楽しめる場を提供し、回遊性を高める取り組みを行うことで、新型コロナ感染症の影響により落込んでいる街中の賑わい創出を図る。（①イベント開催費用等 4,286千円　②暖房施設購入費等 1,290千円）	5,577	4,397	4,397	創生
31	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	中町エコストリート事業	中町商店街振興組合（松本市）	2050ゼロカーボンの実現に向け、市民が具体的にどんなアクションができるかを考える機会を商店街が率先して設けるとともに、中町の「蔵の街」のイメージを活かした「エコストリート」「ゼロカーボン商店街」をめざし、環境にも優しい先進的・サステナブルな商店街としての施設整備や情報発信を図る。（①ゼロカーボン関連イベントの開催 1,276千円　②電気自動車充電施設整備 1,794千円）	3,070	2,366	2,366	ゼロカーボン
32	環境保全、景観形成	ソフト	松本平のエネルギー自立地域形成推進事業	松本平ゼロカーボン・コンソーシアム（松本市）	脱炭素社会の実現に向け、松本地域の産学官の力を結集させ、地域性と事業性とが両立したエネルギー自立地域の形成が促進される事業の支援を目的として、定例フォーラムや課題別部会の開催により、脱炭素社会づくりを契機とした市民生活のさらなる向上と経済発展の実現を図る。（①定例フォーラム、課題別部会研修会開催費等 854千円）	854	683	683	ゼロカーボン
33	教育、文化の振興	ソフト	信州地酒のアンバサダー養成とブランディング基盤整備事業	長野県酒造組合若葉会（松本市※実施場所）	信州地酒の認知度やブランド価値の向上等を目的として、信州の酒の歴史をテーマにしたセミナーの開催やアンバサダーの養成、県内酒蔵でのインターンシップの実施等を行い、信州地酒ブランドの構築に向けた情報整理や人材育成のための取組を行う。（①「信州の酒の歴史」セミナー開催費用等 1,540千円）	1,540	1,155	1,155	
34	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	地域資源を活用した移住定住促進事業	両小野地区振興会（塩尻市）	地区最大の行事である小野御柱を活用した地域交流イベントや情報発信を行い、地域資源を活用した観光誘客を行うとともに、将来的な移住につながるように地域ブランドの構築や知名度の向上につなげる。（①地域交流イベント開催費用等 1,197千円）	1,197	957	957	創生
35	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	吉田地区防災力向上及び公園整備	吉田地区（塩尻市）	地域の手により整備が進みつつある吉田地区の防災公園において、防災施設整備や幅広い世代が参加する防災訓練をはじめとした防災体験活動を行い、防災力の向上と防災意識の向上を図る。（①防災訓練費用等 290千円　②防災公園整備費 4,292千円）	4,582	3,259	3,259	防災・減災
36	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	育てる漆器プロジェクト	木曽漆器青年部（塩尻市）	特産品である漆器に対し、「深く触れる」日常を創出するため、産地である楢川地区内の楢川小中学校と共同で、給食で使用する漆器トレーの作成やウルシの植樹・育成を通じて、地域への愛着形成、地域の伝統産業の後継者・伝え手の育成を図る。（①漆器トレー費用、植樹費用等 1,713千円）	1,713	1,371	1,371	創生
37	特色ある観光地づくり	ソフト	松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業	松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業実行委員会（塩尻市）	松本地域における長期滞在型の観光誘客による経済効果等を目的として、歴史的な文化を有する松本城と奈良井宿をひとつのブランドエリアとして形成するため、企業、商店街、学校等との連携により、観光プランの開発等を行う。（①観光プランの開発等 4,998千円）	4,998	3,998	3,998	創生
38	保健、医療、福祉の充実	ソフト	人格の基礎をつくる乳幼児期のパパママ子育て支援事業	NPO法人親子育（塩尻市）	出産前の子育てにおける人格形成の重要性を学ぶ機会や出産後においての親同士が交流できる機会を作り、愛着形成や自己肯定感を育む育児の学びを実践できる場づくりを行うことで、より安心して子育てができる環境の構築や男性が育児に参加することへの意識向上を図る。（①冊子作成、講演会等 1,706千円）	1,706	1,365	1,365	子育て
39	教育、文化の振興	ソフト・ハード	地域の子どものための体験活動の拠点整備プロジェクト	特定非営利活動法人 わおん（塩尻市）	青少年の健全育成や生涯学習の推進を目的として、塩尻市から無償譲渡を受けた旧柏茂会館（塩尻市洗馬）を拠点として、地元の小中学生を対象とした自然体験活動や未就園児の親子を対象とした居場所づくり事業を実施する。（①活用PR、ワークショップ費用等 1,310千円　②建物修繕費 983千円）	2,294	1,407	1,407	子育て
40	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト・ハード	若年者及び就職氷河期世代への職業能力開発プログラム	特定非営利活動法人 ジョイフル（塩尻市）	不登校や引きこもり、ニート等の子ども・若者や就職氷河期世代に対する就労支援を目的として、支援対象者の就業に向けたパソコン講座を開催しスキルアップを図ることで、支援対象者の自信回復や社会参画を促進する。（①パソコン講座テキスト代等 1,805千円　②ノートパソコン・タブレット等 1,100千円）	2,906	2,269	2,269	創生

令和４年度　地域発　元気づくり支援金　【松本地域】　選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容（主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
41	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	子どもたちに残したい！！みんなで作る自然農の田んぼプロジェクト	マザーハート実践研究会（塩尻市）	農業体験や食育講座、自然体験を通じた親子向けの教育活動として、ファームシェアによる地元の農業の担い手不足の解消や環境保護、首都圏への魅力発信、農業女性の起業支援を図る。（①WEBサイト作成、機械オペレーター費用等 1,259千円　②耕作設備費 1,221千円）	2,480	1,580	1,580	創生
42	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	「地域の新たな担い手創出」「地域事業者の人材獲得」「人材事業の担い手育成」の3つに地域単位で取り組む「地域の人事部」運営事業	NPO法人MEGURU（塩尻市）	コロナ禍における就業環境の変化や地方へのシフトを見据え、個人や移住者に対する複業支援や企業に対する外部人材の活用支援等を複合的に行うマッチングイベントの開催や交流型プラットホームの運営等を実施する。（①マッチングイベント開催費等 1,494千円）	1,494	1,195	1,195	創生
43	特色ある観光地づくり	ソフト	高ボッチ高原　保全と利用の両輪事業	一般社団法人塩尻市観光協会（塩尻市）	高ボッチ高原における観光振興や観光消費額の増加を目的として、キャンプや自転車等の体験プログラムの実施やアニメとコラボした集客を行い、持続的な地域資源の利活用・維持管理の仕組みづくりを構築する。（①体験プログラム企画運営費等　5,000千円）	5,000	4,000	4,000	広域観光
44	安全・安心な地域づくり	ソフト	みんなで考えよう 温暖化のこと 副題 地球が病気になっています	特定非営利活動法人 チルドレンズ・ミュージアム（安曇野市）	地球温暖化や二酸化炭素の排出等に対する問題意識を啓発し、その対策や削減の必要性を認識・実行することを目的として、次世代を担う地域の子ども達等を対象とした体験型の学習会を開催し、身近な事例を科学的に学ぶ機会を創出する。（①工作道具購入費等 2,068千円）	2,068	1,654	1,654	ゼロカーボン
45	地域協働の推進	ソフト	地域を主体的に学び、ともども地域の文化づくりを推進する事業	七日市場の歴史を学ぶ会（安曇野市）	地域のつながりや先人の歩みを後世に残し、地域への愛着や誇りの醸成を目的として資料や冊子を作成するとともに、それらを活用した講座や史跡巡りのイベントを通じて地域への理解を深め、地域の文化づくりへの意欲を高める取り組みを行う。（①講演会開催費、冊子作成等 1,308千円）	1,308	1,046	1,046	創生
46	保健、医療、福祉の充実	ソフト	こどもの医療と福祉 在宅支援 人材育成プロジェクト	一般社団法人笑顔の花（安曇野市）	小児医療を支える若者や在宅支援員等の医療的ケア児を支援できる人材教育の取組として、オンラインミーティングや訪問講座、シンポジウム等を開催し、小児医療を取り巻く地域課題や同じ悩みを持つ家族の課題解決につながる取組を行う。（①オンライン講座開催費、シンポジウム等 1,299千円）	1,299	1,039	1,039	子育て
47	環境保全、景観形成	ソフト	ふるさと探究「探究学習支援」事業	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団（安曇野市）	地域における次代を担う子ども達の育成や地域学習の支援を行うために、安曇野の文化や歴史等の地域資源や地域人材を活用して、小中学生を対象とした探求学習講座の開催や探求学習支援ツールの作成等を行い、地域で学校を支える仕組みづくりにつなげていく。（①ツール、サイト作成費等 1,008千円）	1,008	756	756	
48	特色ある観光地づくり	ソフト	鉄道利用促進及び広域観光推進事業	篠ノ井線松本地域活性化協議会（安曇野市）	「篠ノ井線松本地域デジタルラリー」を開催し、松本広域圏を回遊する機会の創出により、自動車から公共交通への転換の啓発、沿線の観光・商業振興、環境負荷低減など、地域の活性化を図るとともに、利用者数の増加につなげる取組を行う。（①デジタルスタンプラリーシステム利用費等 1,654千円）	1,654	1,323	1,323	広域観光
49	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	水田耕作放棄地をもち麦に転作活用し商品化を目指す事業	OMIMO（麻績村）	耕作放棄地の増加を防ぐことを目的として、もち性大麦「ホワイトファイバー」の栽培・商品化に取り組むなかで、品質の安定のための専用乾燥機の導入を進めるとともに、特産品開発による売り上げ増のためにもち麦茶を開発し、ホワイトファイバー商品の販路拡大・特産品化につなげる。（①もち麦茶の開発 156千円　②穀物乾燥機導入費 600千円）	756	575	575	創生
50	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	『ロゲイニング事業でのゼロカーボン推進啓発』	朝日村観光協会（朝日村）	自転車および電気自動車によるロゲイニングイベントを開催し、村内の自然や観光資源のPRを行うとともに、ゼロカーボンに対する関心を高め、環境問題に対する意識の高揚を図る。（①ロゲイニングイベント開催 1,771千円　②会場設営、案内看板等 550千円）	2,321	1,811	1,811	ゼロカーボン
51	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	赤からピンクへ！「桜と松の郷」花咲か爺さんプロジェクト	KIKAZARI（筑北村）	筑北村で基幹産業として栽培される桜花木の有効活用や飾り松の生産林である赤松の松枯れ対策等を目的として、松枯れ被害林への桜花木の植樹、桜花木畑の観光利用、廃材や枯損木による薪ボイラーを活用した育成ハウス整備を行い、農林業の振興を図る。（①桜・赤松植樹、桜花木畑観光利用 792千円　②薪ボイラー導入費 987千円）	1,780	1,362	1,362	創生
松本地域振興局　計					**51 事業**	**153,974**	**115,691**	**115,691**	